

**2014年12月期（第64期）
決算説明会資料**

株式会社 妙徳

2015年2月27日

目次



- 1. 2014年12月期決算説明**
- 2. 2015年12月期業績予測、配当方針**
- 3. 今後の取組み**

添付資料

- ・ 2015年12月期決算短信
- ・ 代表取締役の異動に関するお知らせ
- ・ 季刊情報誌 カムトフォーラム
- ・ 会社案内



1. 2014年12月期決算説明

連結損益計算書



前期比13%増収 ほぼ計画通りの達成

(単位：百万円)

	2012年	2013年	2014年計画	2014年実績	増減率 (%)	
					前期比	計画比
売上高	2,120	2,095	2,334	2,370	13.1	1.0
売上総利益 (売上総利益率)	1,147 54.1%	1,130 54.0%	1,295 55.2%	1,338 56.5%	18.3	3.0
販売費及び一般管理費	777	788	937	963	22.2	2.8
営業利益 (営業利益率)	369 17.4%	342 16.3%	357 15.2%	374 15.8%	9.5	4.8
経常利益 (経常利益率)	380 17.9%	353 16.9%	374 16.0%	405 17.1%	14.6	8.2
税金等調整前当期純利益	306	356	374	406	14.0	8.6
当期純利益 (当期純利益率)	182 8.6%	225 10.8%	241 10.3%	234 9.9%	4.2	▲2.7
1株当たり当期純利益	23円74銭	29円75銭	32円40銭	31円54銭	1.79円	▲0.86円

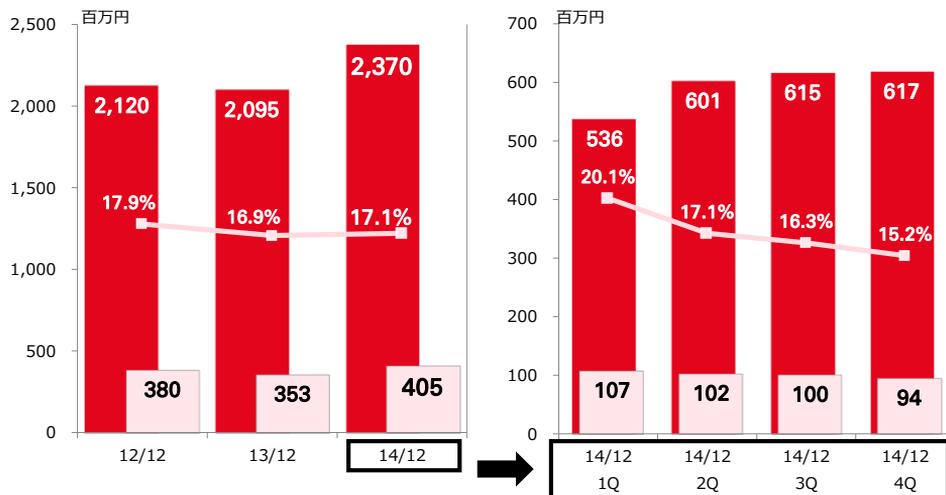
* 2014年計画は、2014/8/1公表値

連結売上高・経常利益の推移



売上高は堅調に推移 販管費増加により経常利益率は微増

■ 売上高 □ 経常利益 ▲ 経常利益率

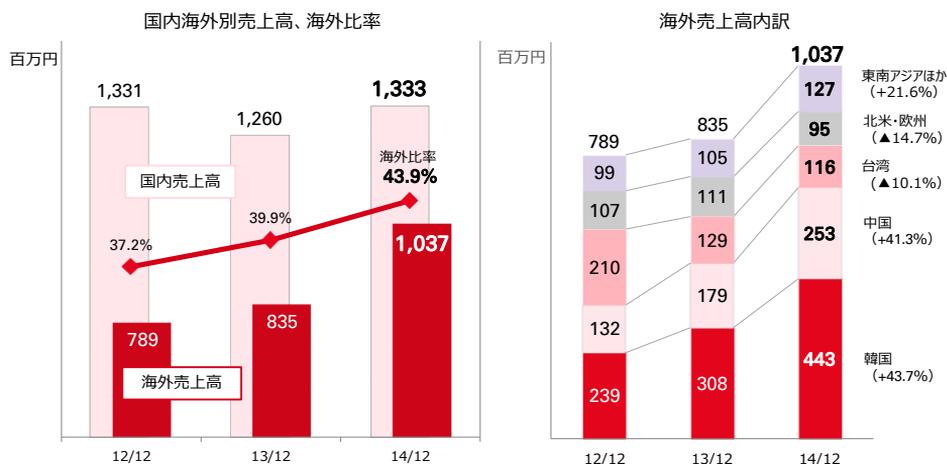


連結国内海外別売上高



国内売上高1,333百万円 前期比105.8%

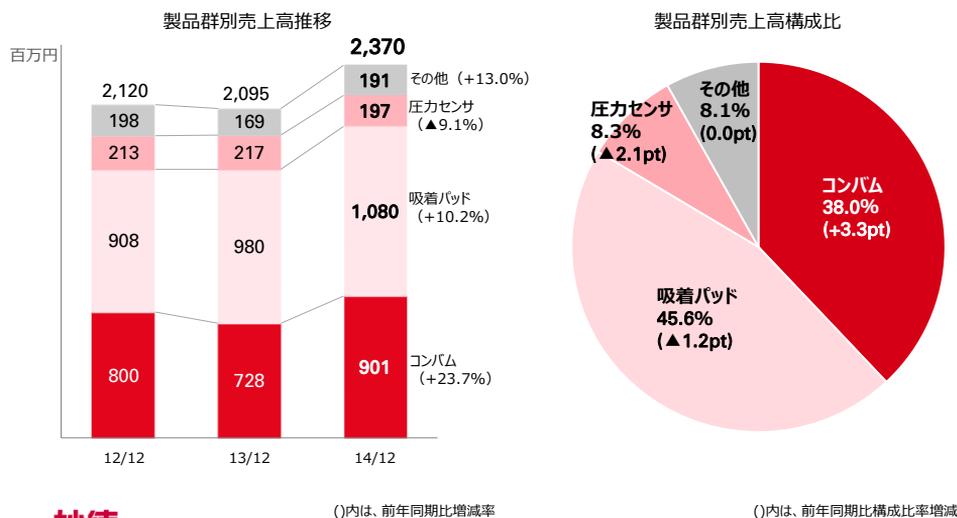
海外売上高1,037百万円 前期比124.2% 海外比率43.9%



連結製品群別売上高構成比



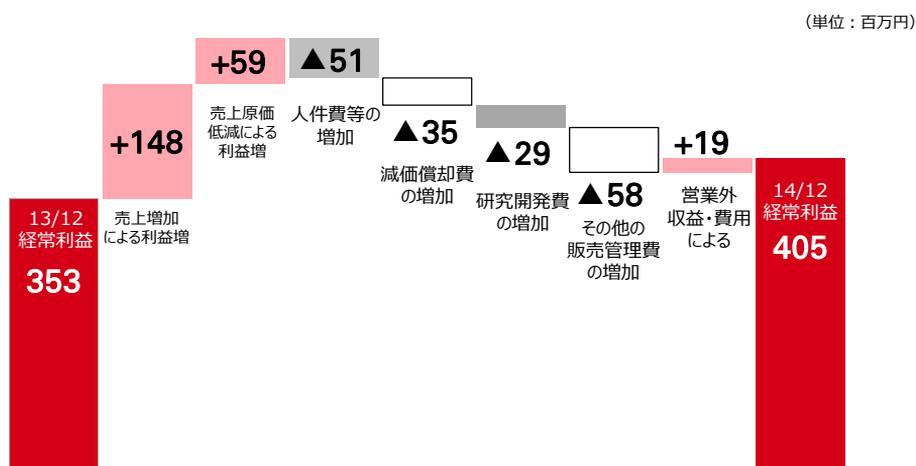
中国、韓国でのコンバム売上高の増加



利益増減要因（前年同期比）



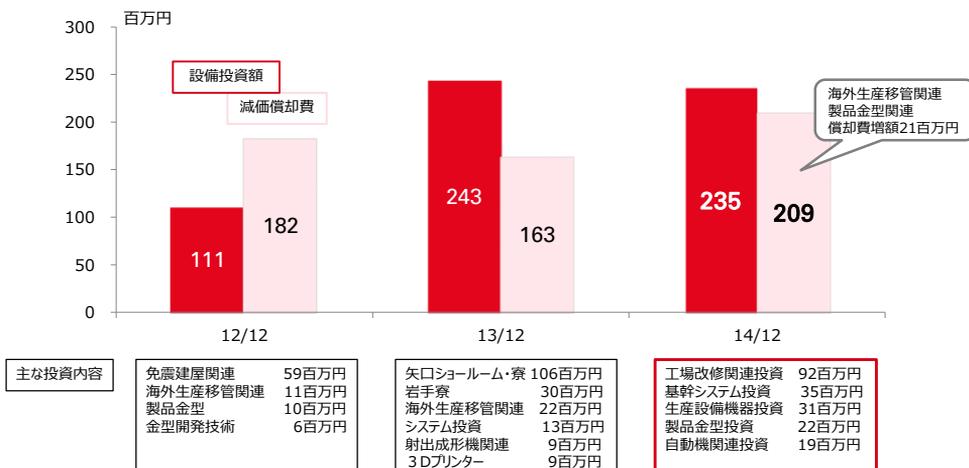
人件費・その他販売管理費の増加175百万円



連結設備投資、減価償却費



海外生産移管関連の金型償却費増加



主な投資内容

免震建屋関連	59百万円
海外生産移管関連	11百万円
製品金型	10百万円
金型開発技術	6百万円

矢口ショールーム・寮	106百万円
岩手寮	30百万円
海外生産移管関連	22百万円
システム投資	13百万円
射出成形機関連	9百万円
3Dプリンター	9百万円

工場改修関連投資	92百万円
基幹システム投資	35百万円
生産設備機器投資	31百万円
製品金型投資	22百万円
自動機関連投資	19百万円

連結財務状況



無借金経営の継続と高い自己資本比率で、健全な経営体質の維持

連結貸借対照表

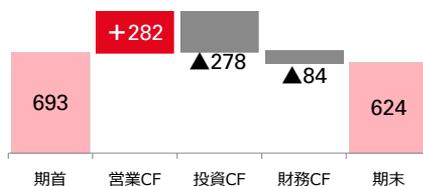
	20013年 12月期末	2014年12月末	
			前年比
流動資産	1,524	1,735	+211
固定資産	2,307	2,286	▲21
資産合計	3,832	4,021	+189
流動負債	304	322	+17
固定負債	145	125	▲20
負債合計	450	447	▲3
純資産合計	3,381	3,574	+192
負債・純資産 合計	3,832	4,021	+189
自己資本比率	87.7%	88.3%	+0.6pt

連結キャッシュフロー表

単位：百万円

	2013年	2014年
営業キャッシュフロー	604	282
投資キャッシュフロー	▲322	▲278
財務キャッシュフロー	▲85	▲84
現金及び現金同等物の増減額	218	▲68
現金及び現金同等物の期首残高	474	693
現金及び現金同等物の期末残高	693	624

14年12月期CF





2. 2015年12月期業績予想、配当方針

2015年12月期連結業績予想



売上高2,631百万円 前期比111.0%

販売管理費増加 経常利益421百万円 前期比104.0%

単位：百万円

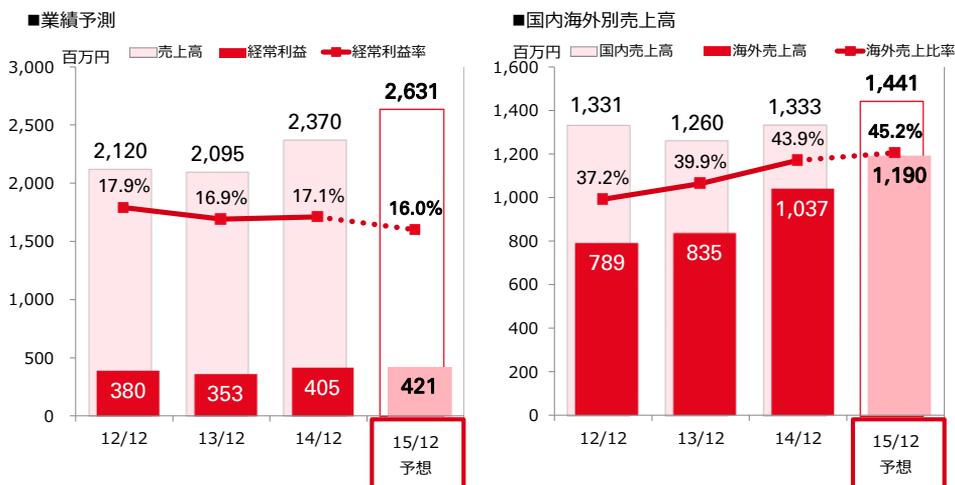
	2013年	2014年	2015年予測	前期比	
				増減額	増減率(%)
売上高	2,095	2,370	2,631	+260	11.0
営業利益 (営業利益率)	342 16.3%	374 15.8%	405 15.4%	+30	8.2
経常利益 (経常利益率)	353 16.9%	405 17.1%	421 16.0%	+16	4.0
税金等調整前当期純利益	356	406	421	+14	3.7
四半期純利益 (四半期純利益率)	225 10.8%	234 9.9%	262 10.0%	+28	11.9
1株当たり当期純利益	29円75銭	31円54銭	35円39銭	+3.85円	12.2

2015年12月期連結業績予想



国内売上高1,441百万円 前期比108.1%

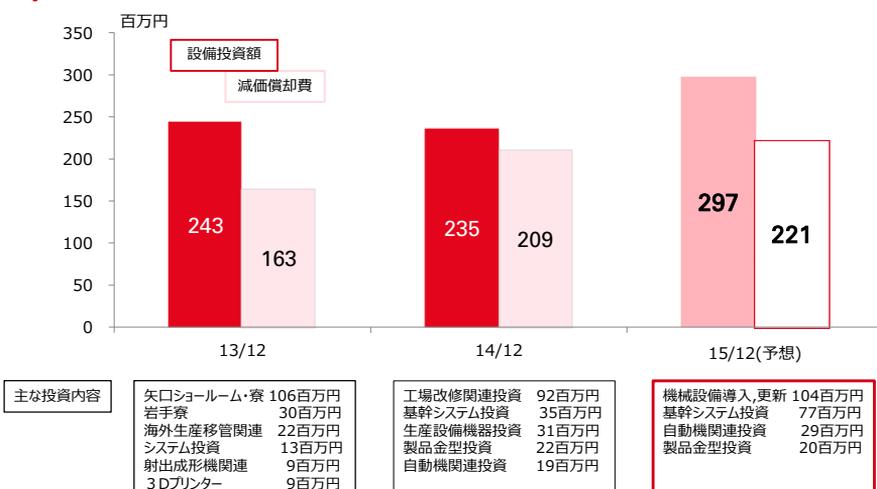
海外売上高1,190百万円 前期比114.7% 海外比率45.2%



連結設備投資、減価償却費（2015年予測）



設備更新投資 基幹システム投資 自動機投資



配当について



配当性向25% 安定的、長期的な利益還元

2014年 JASDAQ上場10周年記念配当を実施

	2010年12月期 (9ヶ月間)	2011年 12月期	2012年 12月期	2013年 12月期	2014年 12月期	2015年12月期 (予想)
中間配当	7.0円	5.0円	4.0円	3.5円	5.0円 普通配当 4.5円 記念配当 0.5円	3.5円
期末配当	3.0円	5.0円	3.5円	4.5円	4.0円(予定) 普通配当 3.5円 記念配当 0.5円	5.5円
年間配当	10.0円	10.0円	7.5円	8.0円	9.0円(予定) 普通配当 8.0円 記念配当 1.0円	9.0円
1株当たり 当期純利益	38円75銭	39円78銭	23円74銭	29円75銭	31円54銭	35円39銭
配当性向	25.8%	25.1%	31.6%	26.9%	28.5%	25.4%
自己資本当期 純利益率	11.3%	10.6%	5.9%	6.9%	6.8%	7.4%

株主還元



自己株式の継続取得を実施

取得実施期間	取得株式数	株式取得価格の総額
2012/2/15 ~ 2012/8/31	25,000株	4,738千円
2012/11/12 ~ 2013/5/11	86,000株	18,401千円
2013/5/14 ~ 2013/11/13	83,000株	21,923千円
2013/11/14 ~ 2014/5/13	76,000株	19,747千円
2014/5/14 ~ 2014/11/13	18,000株	4,914千円
2015/2/16 ~ 2015/8/14 (実施中)	102,000株 (上限)	34,680千円 (上限)
合計	390,000株 (最大)	104,403千円 (最大)

■発行済株式総数 8,285,000株 うち自己株式数 856,125株(2014年12月31日時点)



3. 今後の取組み

方針



スローガン「コンバム パッドナンバー 1」

アジア市場販売拡大

- ・ブランド認知度向上
- ・製品ラインナップの充実

国内シェア奪回

- ・産業用ロボット市場へ進出
- ・展示会へ積極出展

製品競争力の強化

- ・製造工程自動化による価格競争力強化
- ・部材適正化によるリードタイム圧縮

高付加価値工場へシフト

- ・自動化システム事業
- ・新製品開発拠点

研究開発型企业への転換

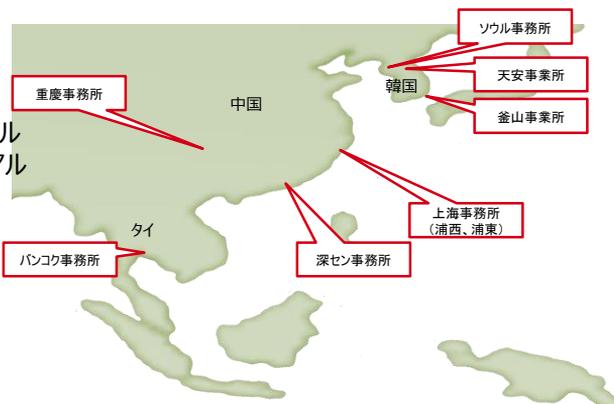
- ・市場ニーズに応える製品開発
- ・基礎研究による技術の蓄積

アジア市場販売拡大



ブランド認知度向上

H P 5カ国語対応
 アクセス数UPへ 技術相談
 選定マニュアル
 メンテマニュアル
 広告宣伝 産業雑誌
 展示会出展
 中国 5ヶ所、韓国 2ヶ所
 販売ルートの拡充



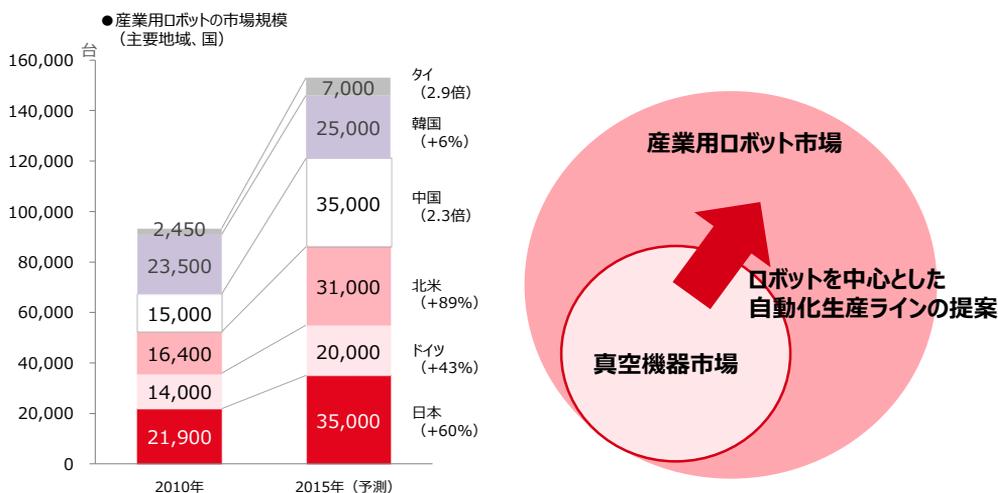
製品ラインナップの充実

各国向けロースペック製品の投入
 現地生産機種拡大による価格、納期競争力の強化

国内シェアの奪回



産業用ロボット市場へ進出



電子部品実装機は除く。
 経済産業省「2012年ロボット産業の市場動向調査」より作成。

自動化システム提案



産業用ロボットを活用した搬送・組立・検査・梱包工程に特化

●受注事例

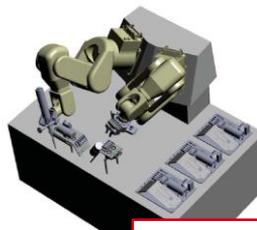
営業マンへのロボット操作教育

デモ用スカロボットの整備 9台

国内、上海、韓国、タイ

東京都矢口ショールーム、

大阪ショールーム（開設予定）へデモ機整備



展示会への積極出展・PR

全国展示会へ積極出展

認知度向上を図る

2015/5 石川

2015/6 東京、福岡

2015/10 大阪、名古屋



受注実績

- 電気部品の自動組立システム 740千円
- 電子部品の搬送・取出しシステム 4,300千円

●2014 TOKYO PACK

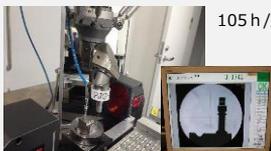
製品競争力の強化



当社生産工程を自動化、省人化のモデルラインとしてPR

生産性向上による品質の安定化、価格競争力強化を実現

●部品測定検査装置



105h/月 省人化

●部品自動洗浄機



168h/月 省人化

●バット金具自動組立機



63h/月 省人化

●スカロボットを使用したセル生産機



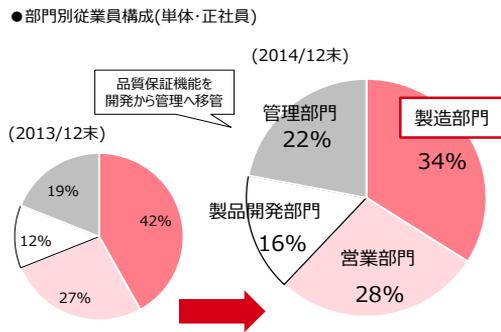
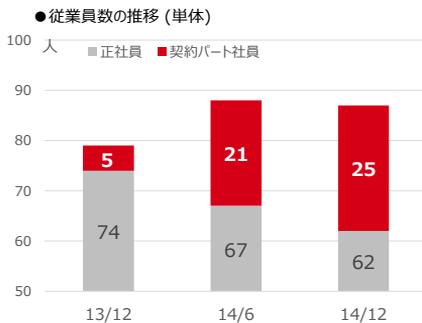
504h/月 省人化
予定

高付加価値工場へのシフト①



自動化システム事業への人的資源投入

生産管理システムの入れ替え 1次～1.5次投資額 120百万円
 オペレーター業務の効率化
 来年度 自動調達、ペーパーレス化



高付加価値工場へのシフト②



低付加価値の量産工場から新製品開発工場へ

岩手事業所

既存のコンパム、吸着パッド、センサーなど



海外へ生産移管
 地産地消体制へ

新しい技術の習得

・設計・試作・金型製作・射出成型・ゴム成型・自動組立まで一貫して内製化



3Dプリンター



射出成型機



立形マシニングセンター

研究開発型企业への転換



各国、各業界別市場の動向調査

基本性能向上のための基礎研究

既存技術の応用

デザイナーズプロダクトによる製品シリーズ化

次世代製品の
市場投入



会社概要



会社名	株式会社 妙徳 (英語表記: Myotoku LTD.)
創立(設立)	1951年4月16日
本社所在地	東京都大田区下丸子2-6-18
代表者	代表取締役社長 中森 俊雄
資本金	7億4,812万5千円
国内拠点	岩手、東京、名古屋、大阪、福岡
連結子会社	妙徳空霸睦機械設備(上海)有限公司(中国上海、深セン、重慶) CONVUM KOREA L t d. (韓国ソウル、釜山、天安) CONVUM (THAILAND) Co.,L t d. (タイ国バンコク)
連結従業員数	104名(単体62名)
発行済株式数	8,285,000株(うち自己株式856,125株)
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場 証券コード: 6265

CONVUMって何？



CONVUM（コンバム）は、圧縮空気を利用して真空を発生させる装置の当社ブランド名です。

コンバムは主として、各種製造工場における各工程の自動化装置において、対象物を吸着固定、吸着搬送するための把持装置として使用されております。

当社製品の使用事例



自動車フロントガラスの吸着



電子部品・半導体部品の実装



ロボットを利用した吸着搬送

お問い合わせ先



IR統括責任者 専務取締役経営企画担当 伊勢 幸治

お問い合わせ先 経営企画部長 篠原 康隆

TEL : 03-3759-1491 FAX : 03-5741-7020

E-mail : info@convum.co.jp

ホームページでは会社情報を随時更新しております。

URL : <http://www.convum.co.jp>

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみにも全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。